



2013年10月25日

各位

会社名 株式会社日立物流
代表者名 執行役社長 中谷 康夫
(コード番号 9086 東証第1部)
問合せ先 人事総務本部
課長 海老原 有里
(TEL:03-5634-0307)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月9日に公表した業績予想を下記のとおり、修正しましたのでお知らせいたします。

記

1.業績予想の修正について

(1)平成26年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 290,000	百万円 11,700	百万円 11,500	百万円 6,100	円 銭 54.68
今回発表予想(B)	294,000	8,000	7,300	2,900	26.00
増減額(B-A)	4,000	△3,700	△4,200	△3,200	
増減率(%)	1.4	△31.6	△36.5	△52.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	271,498	10,101	9,888	5,042	45.20

(2)平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 600,000	百万円 26,500	百万円 26,000	百万円 14,700	円 銭 131.78
今回発表予想(B)	600,000	24,000	23,000	11,500	103.09
増減額(B-A)	—	△2,500	△3,000	△3,200	
増減率(%)	—	△9.4	△11.5	△21.8	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	547,517	19,535	19,568	11,156	100.01

2. 修正の理由

平成26年3月期第2四半期累計期間の業績は、第1四半期(4～6月)が自動車関連及び国内発着の航空貨物関連などの取り扱い物量が減少したことや、新規案件の増加に伴う立上げコストの増加などにより予想を下振れて推移し、第2四半期(7～9月)においても、第1四半期から回復はあったものの、第1四半期の落ち込みを補うまでには至らず、営業利益、経常利益、四半期純利益が前回予想を下回る見込みです。

また、通期連結業績予想につきましても、日本経済が回復基調にあるものの、第2四半期累計期間の業績予想が下振れたことや米国・欧州・中国をはじめとする世界経済の動向や、為替レートの推移などが不透明な状況であることを踏まえ、前回公表した通期連結業績予想を修正することといたしました。

(注)上記の予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上